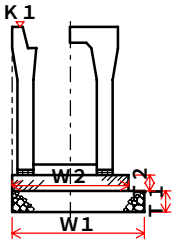
アルバム添付用出来形略図

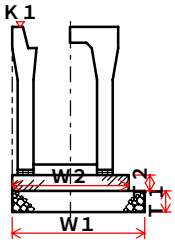
工事名： 国道○×号線改良工事

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	No.0	出来形検測



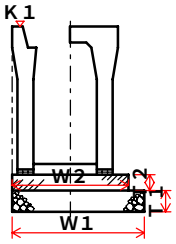
	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	95.250		1,000	200	800
実測値	95.250		1,000	200	799
差	±0		±0	±0	-1

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	SP1	出来形検測



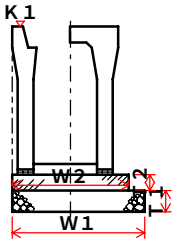
	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	97.390		1,000	200	800
実測値	97.385		1,003	205	805
差	-5		+3	+5	+5

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	BC1	出来形検測



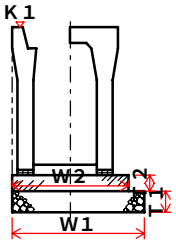
	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	96.530		1,000	200	800
実測値	96.526		998	204	796
差	-4		-2	+4	-4

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	No.2	出来形検測



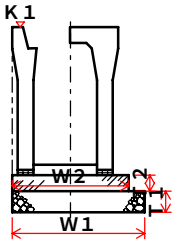
	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	97.680		1,000	200	800
実測値	97.679		1,000	201	798
差	-1		±0	+1	-2

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	No.1	出来形検測



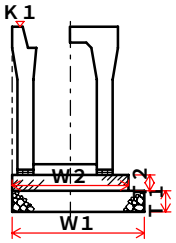
	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	96.570		1,000	200	800
実測値	96.572		1,001	202	799
差	+2		+1	+2	-1

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	EC1	出来形検測



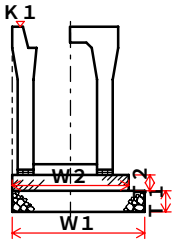
	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	97.700		1,000	200	800
実測値	97.702		1,000	203	804
差	+2		±0	+3	+4

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	No.1+5.500	出来形検測



	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	97.290		1,000	200	800
実測値	97.290		1,003	200	804
差	±0		+3	±0	+4

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	測点	KA2-1	出来形検測



	K1	K2	W1	T1	W2
設計値	97.625		1,000	200	800
実測値	97.628		998	199	796
差	+3		-2	-1	-4

国道○×号線改良工事

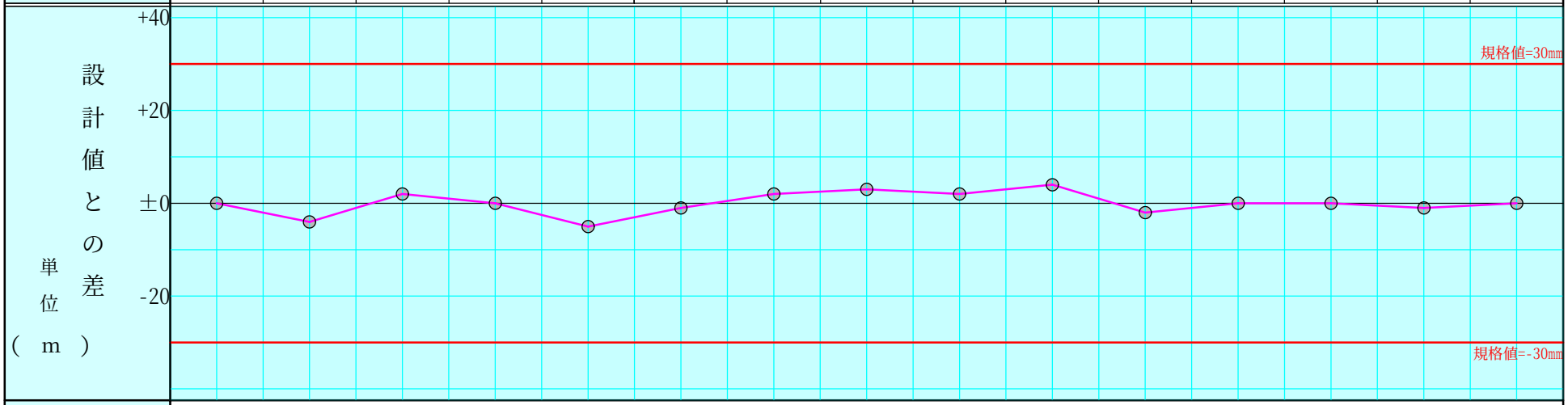
主任監督員	印
監　督　員　日本太郎	印

Ｋ１　　工程能力図

請 負 者

試料の大きさ又は間隔　　測 定 者　日本太郎　印

月　日															
特性及び設計基準値／測点	No.0	BC1	No.1	No.1+5.500	SP1	No.2	EC1	KA2-1	No.2+6.800	No.3	KA2-2	No.4	KA3-1	KE3	No.5
設 計 厚	95.250	96.530	96.570	97.290	97.390	97.680	97.700	97.625	99.985	97.916	103.200	103.480	103.580	106.060	107.973
実 測 厚	95.250	96.526	96.572	97.290	97.385	97.679	97.702	97.628	99.987	97.920	103.198	103.480	103.580	106.059	107.973
差	±0	-4	+2	±0	-5	-1	+2	+3	+2	+4	-2	±0	±0	-1	±0



記　事	

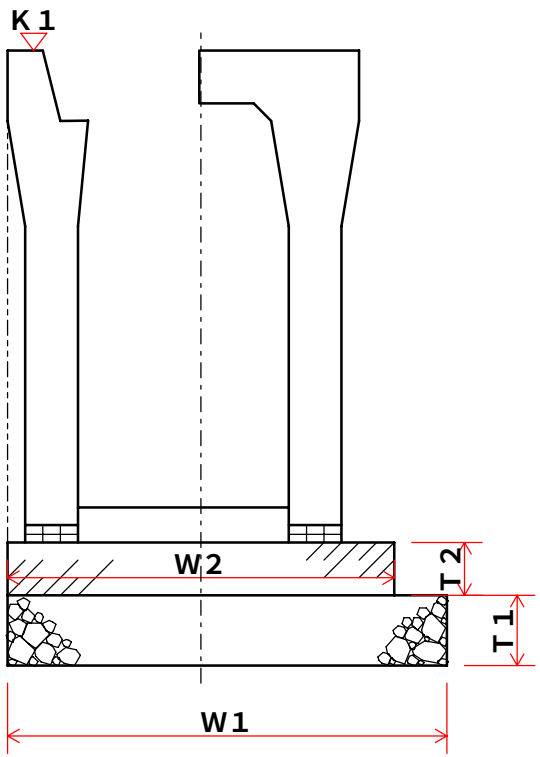
注　1.設計値、又は基準値に対する実測値で管理しても良い。
　　2.本様式は該当の出来形、品質管理に使用する。
　　3.許容範囲（限界）の線を朱書する。
　　4.記事欄は、手直しの処等を記入し承認印を押す。
　　5.必要によりこの様式にてＸ－Ｒｓ管理図とする。

測　定　結　果　表

工　事　件　名	工　　種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	現場代理人	日本太郎
国道○×号線改良工事	測定頻度		測　定　者	日本太郎

測　定　箇　所	測　定　月　日	設計値(ｍ)	実測値(ｍ)	偏差値(㎜)	規格値(㎜)
K１ No.0		95.250	95.250	±0	±30
BC1		96.530	96.526	-4	±30
No.1		96.570	96.572	+2	±30
No.1+5.500		97.290	97.290	±0	±30
SP1		97.390	97.385	-5	±30
No.2		97.680	97.679	-1	±30
EC1		97.700	97.702	+2	±30
KA2-1		97.625	97.628	+3	±30
No.2+6.800		99.985	99.987	+2	±30
No.3		97.916	97.920	+4	±30
KA2-2		103.200	103.198	-2	±30
No.4		103.480	103.480	±0	±30
KA3-1		103.580	103.580	±0	±30

摘　　要



記　　事	

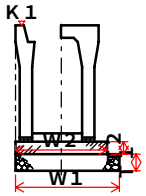
様式 3－1

測 定 結 果 一 覧 表

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工　事　名　国道○×号線改良工事　　請負会社名

工　種　名　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工　　測　定　者　日本太郎　　印



管理基準値 A		規格値 B		測定単位
＋	－	＋	－	
		+30	-30	m

K 1

番号	月　日	測　点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E＝D－C	管理基準値との差 F＝A－E
1		No.0	95.250	95.250	±0	
2		BC1	96.530	96.526	-4	
3		No.1	96.570	96.572	+2	
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0	
5		SP1	97.390	97.385	-5	
6		No.2	97.680	97.679	-1	
7		EC1	97.700	97.702	+2	
8		KA2-1	97.625	97.628	+3	
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2	
10		No.3	97.916	97.920	+4	
11		KA2-2	103.200	103.198	-2	
12		No.4	103.480	103.480	±0	
13		KA3-1	103.580	103.580	±0	
14		KE3	106.060	106.059	-1	

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
＋	－	＋	－	
		+30	-30	m

K 2

番号	月　日	測　点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E＝D－C	管理基準値との差 F＝A－E
1		No.0				
2		BC1				
3		No.1				
4		No.1+5.500				
5		SP1				
6		No.2				
7		EC1				
8		KA2-1				
9		No.2+6.800				
10		No.3				
11		KA2-2				
12		No.4				
13		KA3-1				
14		KE3				

記入要項

1．「工種名」は、掘削（基準高(V)）、フルーム（厚さ(T)）、橋台工（中心線のズレ(e)）等と記入する。

2．「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。

3．「月日」の欄は測定年月日を記入する。

主任監督職員	監督職員	主任技術者

Ｋ１　　出来形管理図表

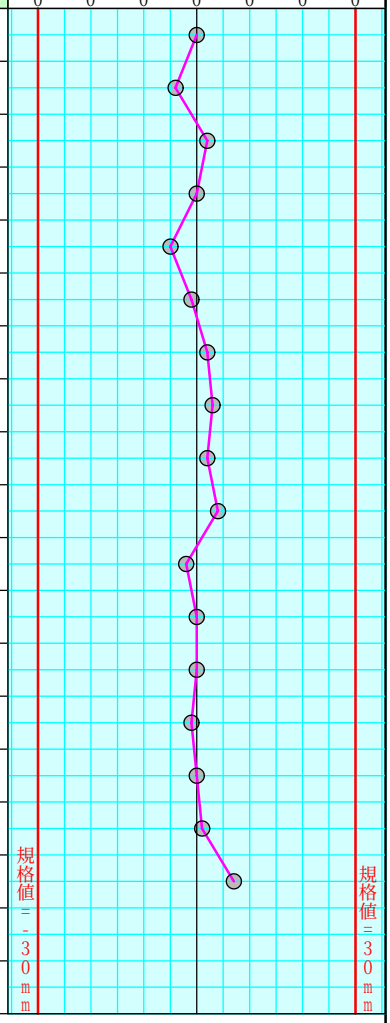
工　事　名　国道○×号線改良工事　　請負会社名

工　種　名　プレキャストＵ字側溝・自由勾配側溝工　　測　定　者　日本太郎

管理基準値Ａ		規格値Ｂ		測定単位
＋	－	＋	－	
		+30	-30	m

番号	月　日	測　　点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E＝D－C	管理基準値との差 F＝A－E
1		No.0	95.250	95.250	±0	
2		BC1	96.530	96.526	-4	
3		No.1	96.570	96.572	+2	
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0	
5		SP1	97.390	97.385	-5	
6		No.2	97.680	97.679	-1	
7		EC1	97.700	97.702	+2	
8		KA2-1	97.625	97.628	+3	
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2	
10		No.3	97.916	97.920	+4	
11		KA2-2	103.200	103.198	-2	
12		No.4	103.480	103.480	±0	
13		KA3-1	103.580	103.580	±0	
14		KE3	106.060	106.059	-1	
15		No.5	107.973	107.973	±0	
16		KA3-2	111.118	111.119	+1	
17		EP	112.363	112.370	+7	

設計値との差



記入事項

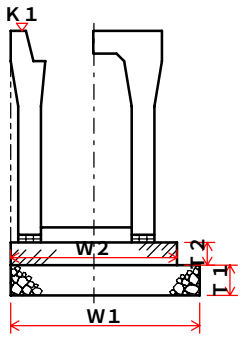
1．「工種名」は、掘削（基準高（Ｖ））、ﾌﾙｰﾑ（厚さ（Ｔ））、橋台工（中心線のズレ（ｅ））等と記入する。

2．「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。

3．「月日」の欄は測定年月日を記入する。

4．設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

測　定　個　所　図



様式－１

測　定　結　果　総　括　表

工 種

種 別　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定項目	K１			K２			W１			T１			W２		
規 格 値	±30			±30			-50			-30			-50		
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値	101.277	101.278	+1				1,000.0	1,000.8	+1	200.0	201.4	+1	800.0	800.6	+1
最 大 値	112.363	112.370	+7				1,000	1,004	+4	200	205	+5	800	805	+5
最 小 値	97.390	97.385	-5				1,000	998	-2	200	198	-2	800	796	-4
最 多 値	95.250	95.250	±0				1,000	1,000	±0	200	200	±0	800	796	-4
データ数	17	17	17				17	17	17	17	17	17	17	17	17
標準偏差			+2.85						+1.86			+1.90			+2.96

測定項目	T２			延長											
規 格 値	-30			-200											
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値	100.0	100.7	+1												
最 大 値	100	103	+3												
最 小 値	100	96	-4												
最 多 値	100	101	+1												
データ数	17	17	17												
標準偏差			+2.05												

測定項目															
規 格 値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値															
最 大 値															
最 小 値															
最 多 値															
データ数															
標準偏差															

測定項目															
規 格 値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値															
最 大 値															
最 小 値															
最 多 値															
データ数															
標準偏差															

様式－１

測　定　結　果　総　括　表

工 種

種 別　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定項目	K１			K２			W１			T１			W２		
規 格 値	±30			±30			-50			-30			-50		
社内規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値	101.277	101.278	+1				1,000.0	1,000.8	+1	200.0	201.4	+1	800.0	800.6	+1
最 大 値	112.363	112.370	+7				1,000	1,004	+4	200	205	+5	800	805	+5
最 小 値	97.390	97.385	-5				1,000	998	-2	200	198	-2	800	796	-4
最 多 値	95.250	95.250	±0				1,000	1,000	±0	200	200	±0	800	796	-4
データ数	17	17	17				17	17	17	17	17	17	17	17	17
標準偏差			+3						+2			+2			+3

測定項目	T２			延長											
規 格 値	-30			-200											
社内規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値	100.0	100.7	+1												
最 大 値	100	103	+3												
最 小 値	100	96	-4												
最 多 値	100	101	+1												
データ数	17	17	17												
標準偏差			+2												

測定項目															
規 格 値															
社内規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値															
最 大 値															
最 小 値															
最 多 値															
データ数															
標準偏差															

測定項目															
規 格 値															
社内規格値															
	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
平 均 値															
最 大 値															
最 小 値															
最 多 値															
データ数															
標準偏差															

測　定　結　果　一　覧　表

工事名　国道○×号線改良工事

工　種

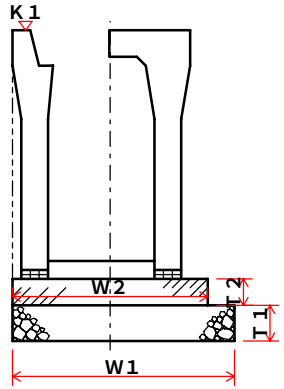
種　別　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者　日本太郎　印

測定項目	K１			K２			W１			T１			W２		
規格値	±30			±30			-50			-30			-50		
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
KA2-2	103.200	103.198	-2				1,000	1,002	+2	200	198	-2	800	796	-4
No.4	103.480	103.480	±0				1,000	1,002	+2	200	203	+3	800	801	+1
KA3-1	103.580	103.580	±0				1,000	1,001	+1	200	202	+2	800	801	+1
KE3	106.060	106.059	-1				1,000	1,000	±0	200	202	+2	800	801	+1
No.5	107.973	107.973	±0				1,000	1,000	±0	200	199	-1	800	803	+3
KA3-2	111.118	111.119	+1				1,000	1,003	+3	200	203	+3	800	802	+2
EP	112.363	112.370	+7				1,000	1,000	±0	200	201	+1	800	803	+3

測定項目	T２														
規格値	-30														
測点又は区別	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差	設計値	実測値	差
KA2-2	100	101	+1												
No.4	100	101	+1												
KA3-1	100	101	+1												
KE3	100	101	+1												
No.5	100	101	+1												
KA3-2	100	96	-4												
EP	100	102	+2												

略　図

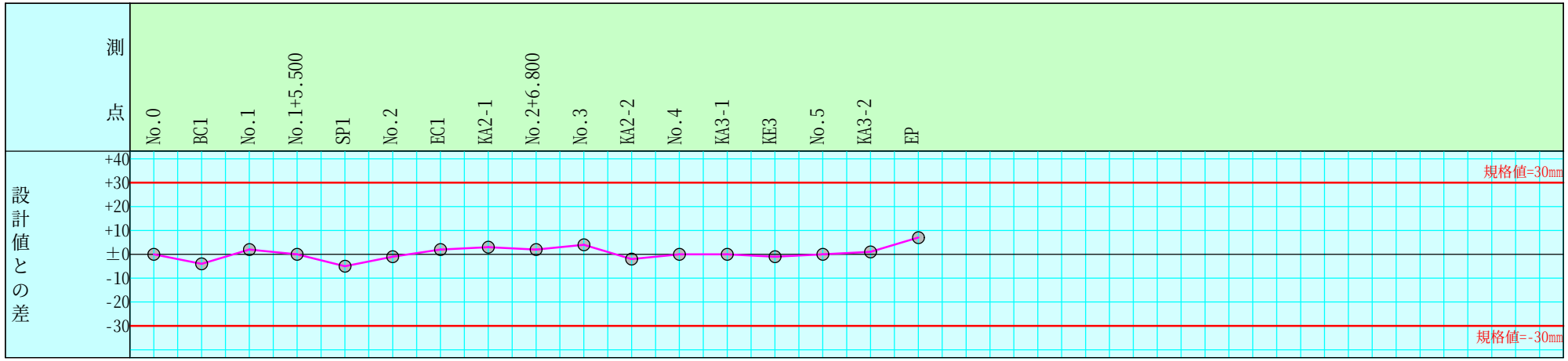


出 来 形 管 理 図 表

工　種

種　別　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者　日本太郎　印



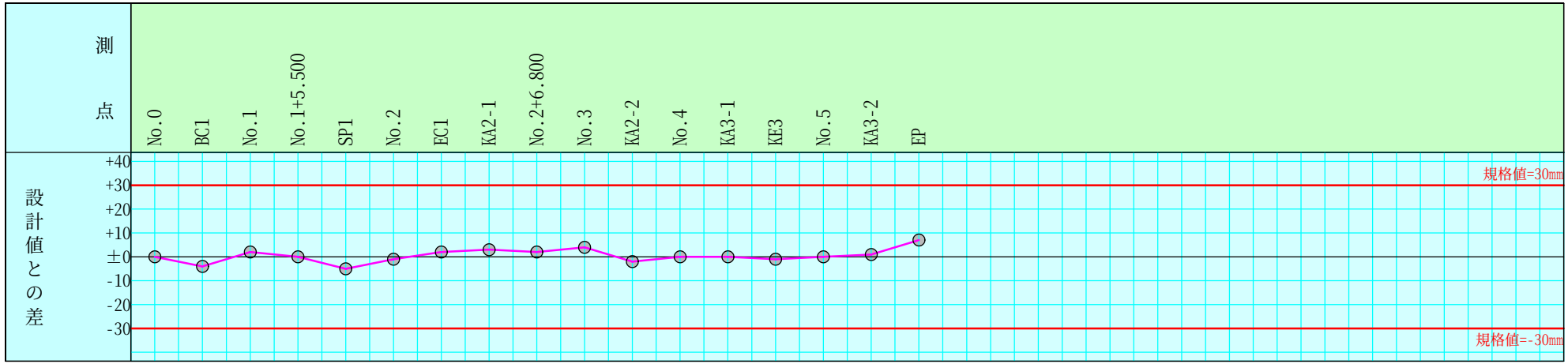
測定項目	K 1			測定項目	K 1			測定項目	K 1			測定項目	K 1		
規　格　値	±30			規　格　値	±30			規　格　値	±30			規　格　値	±30		
測点又は区別	設 計 値	実 測 値	差	測点又は区別	設 計 値	実 測 値	差	測点又は区別	設 計 値	実 測 値	差	測点又は区別	設 計 値	実 測 値	差
				No.0	95.250	95.250	±0	KA2-2	103.200	103.198	-2				
平　均　値	101.277	101.278	+1	BC1	96.530	96.526	-4	No.4	103.480	103.480	±0				
最　大　値	112.363	112.370	+7	No.1	96.570	96.572	+2	KA3-1	103.580	103.580	±0				
最　小　値	97.390	97.385	-5	No.1+5.500	97.290	97.290	±0	KE3	106.060	106.059	-1				
最　多　値	95.250	95.250	±0	SP1	97.390	97.385	-5	No.5	107.973	107.973	±0				
データ数	17	17	17	No.2	97.680	97.679	-1	KA3-2	111.118	111.119	+1				
標準偏差			+2.85	EC1	97.700	97.702	+2	EP	112.363	112.370	+7				
				KA2-1	97.625	97.628	+3								
				No.2+6.800	99.985	99.987	+2								
				No.3	97.916	97.920	+4								

出 来 形 管 理 図 表

工 種

種 別　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者　日本太郎　印



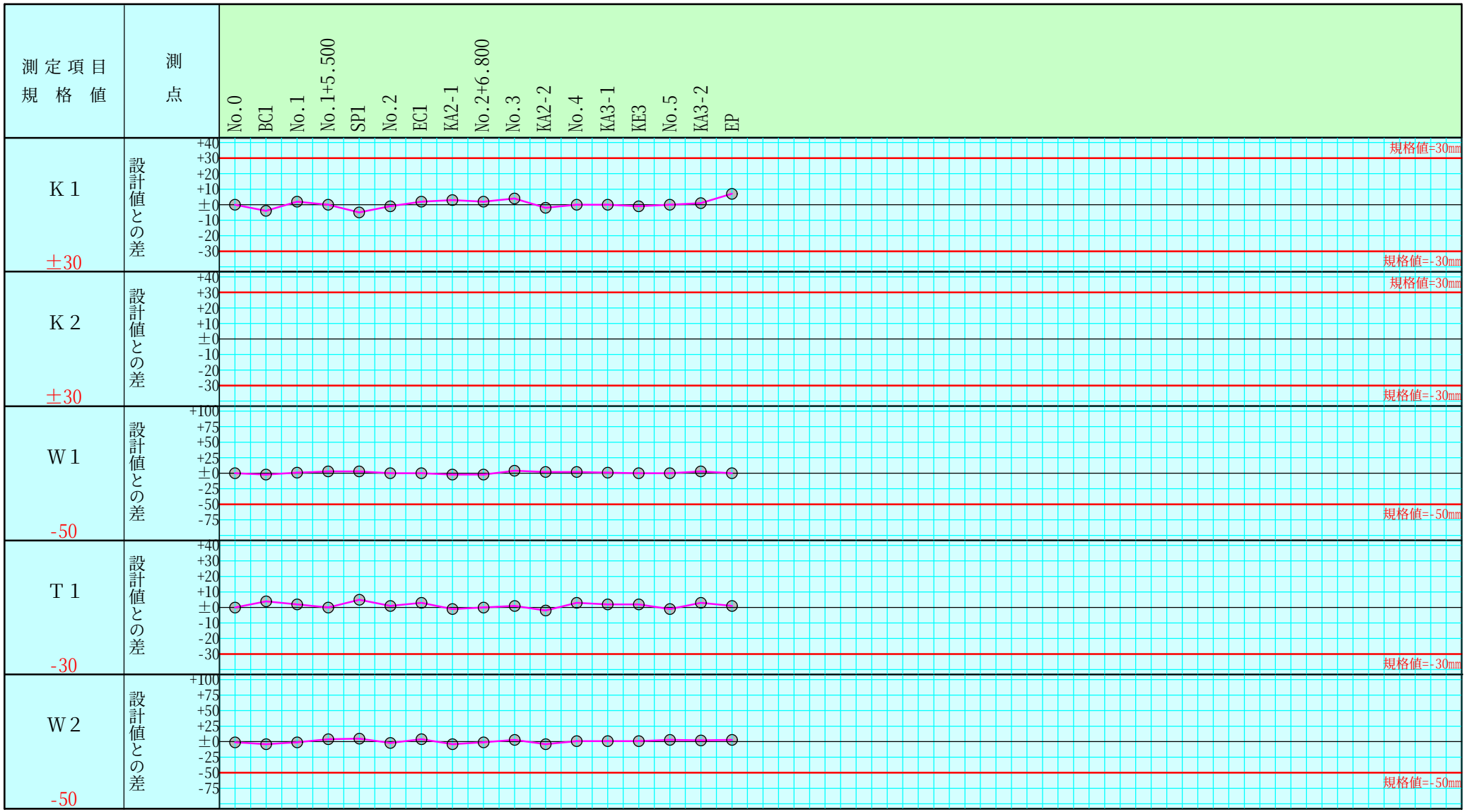
測定項目	K1			測定項目	K1			測定項目	K1			測定項目	K1		
規格値	±30			規格値	±30			規格値	±30			規格値	±30		
社内規格値				社内規格値				社内規格値				社内規格値			
測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差	測点又は区別	設計値	実測値	差
				No.0	95.250	95.250	±0	KA2-2	103.200	103.198	-2				
平均値	101.277	101.278	+1	BC1	96.530	96.526	-4	No.4	103.480	103.480	±0				
最大値	112.363	112.370	+7	No.1	96.570	96.572	+2	KA3-1	103.580	103.580	±0				
最小値	97.390	97.385	-5	No.1+5.500	97.290	97.290	±0	KE3	106.060	106.059	-1				
最多値	95.250	95.250	±0	SP1	97.390	97.385	-5	No.5	107.973	107.973	±0				
データ数	17	17	17	No.2	97.680	97.679	-1	KA3-2	111.118	111.119	+1				
標準偏差			3	EC1	97.700	97.702	+2	EP	112.363	112.370	+7				
				KA2-1	97.625	97.628	+3								
				No.2+6.800	99.985	99.987	+2								
				No.3	97.916	97.920	+4								

出来形管理図（工程能力図）

工　種

種　別　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎　　印



注）不要な文字は＝で消すこと。

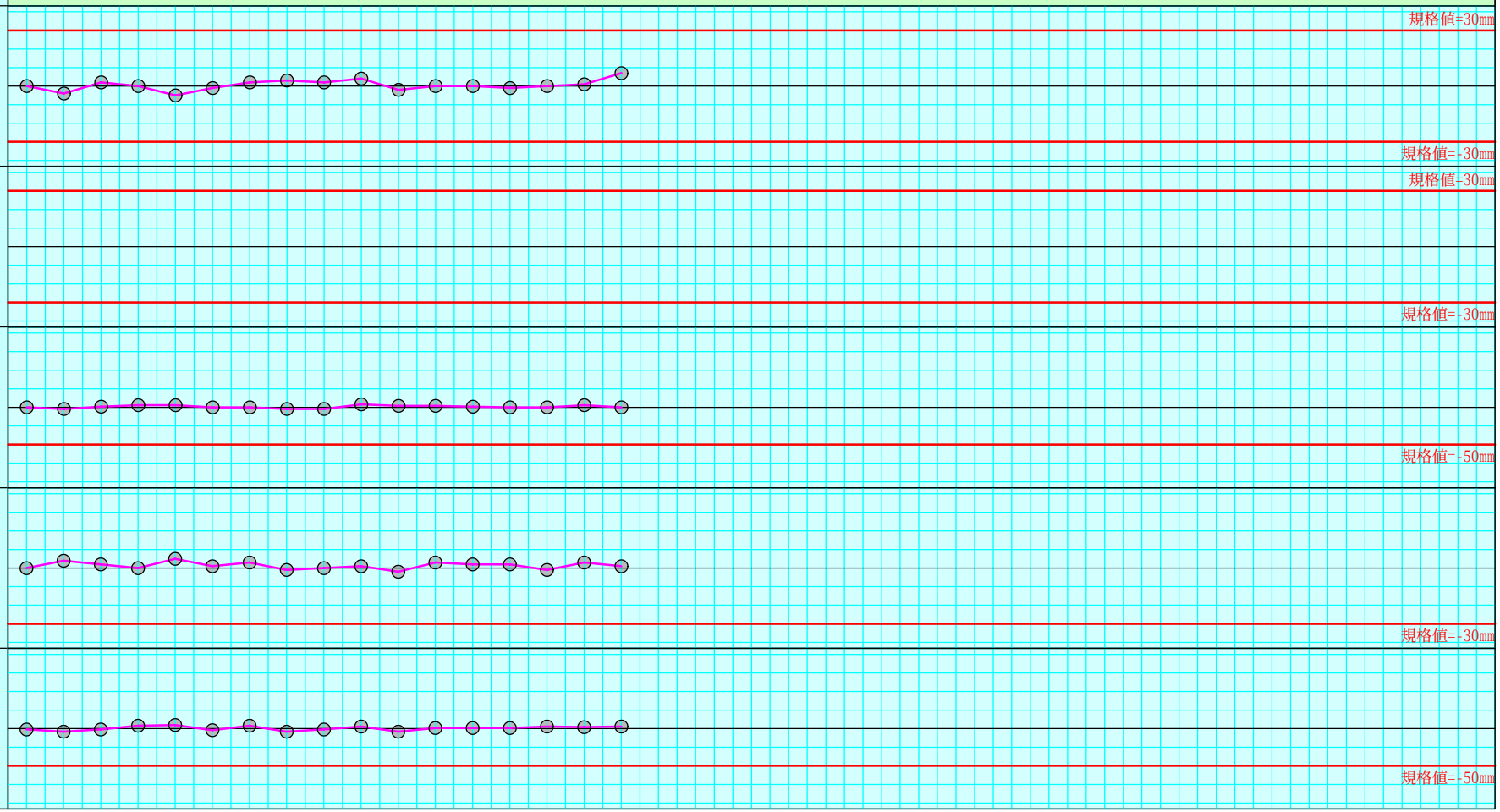
出来形管理図（工程能力図）

工　種　プレキャストU字側溝・自由勾配側溝

種　別　工

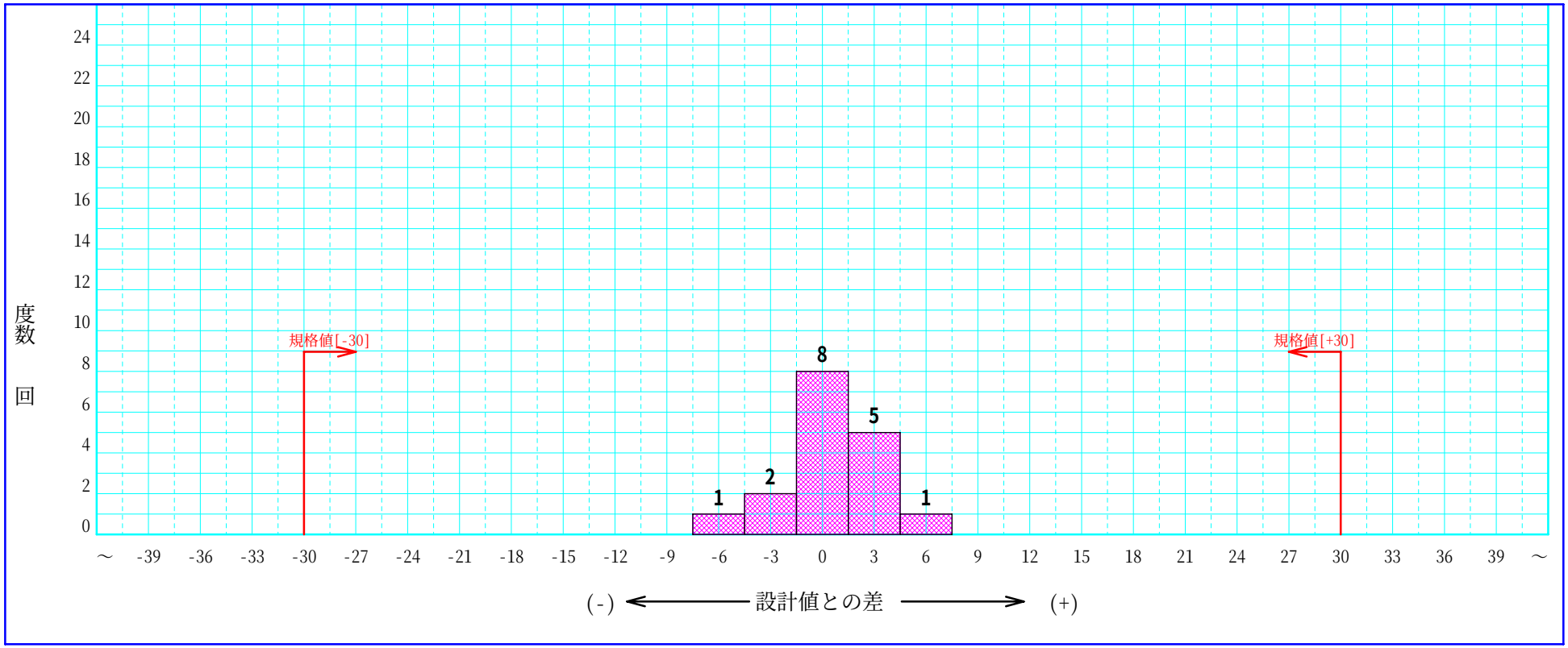
測定者　日本太郎　印

測定項目 規格値 (社内規格値)	測点	No.0	BC1	No.1	No.1+5.500	SP1	No.2	EC1	KA2-1	No.2+6.800	No.3	KA2-2	No.4	KA3-1	KE3	No.5	KA3-2	EP
K 1 ±30 (　　)	設計値との差																	
K 2 ±30 (　　)	設計値との差																	
W 1 -50 (　　)	設計値との差																	
T 1 -30 (　　)	設計値との差																	
W 2 -50 (　　)	設計値との差																	



注）不要な文字は＝で消すこと。

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工度数表

測定者 日本太郎　　印

K１